



心・技・体

生徒指導だより
第 4 号
生徒指導部

行事を通して良い雰囲気が広がっています！

2学期に入り、体育祭や鬼友祭などの行事が続き、練習や準備に熱心に取り組む姿が見られました。行事を通して絆を深め、学級の団結力も高まったように感じます。充実した生活を送っていた分、疲れが出たり、気持ちの切り替えが難しいと感じたりする等の不安定さが出てくることもあります。改めて学習面や生活面の目標を見つめなおし、周囲の人と協力し合いながら生活していけるようサポートしていきます。

◇制服・防寒着の確認を！



少しずつ気温が下がってきて、服装も冬服に移行してくる頃だと思えます。また、成長に伴い制服のサイズ等も調整が必要な人が出てきているかと思えますので、この時期に確認しておきましょう。

○制服の決まりについて(生徒心得より抜粋)

ア 学生服の場合

- ・上着は黒の詰め襟標準マーク入り学生服。夏季は白ワイシャツ。
- ・ズボンは標準マーク入り学生ズボンを着用し、ノータックで、すそはシングルとする。

イ セーラー服の場合

- ・学校規定のセーラー服とする。スカート丈は、ひざ下丈とする。

ウ ベルト

- ・学生服を着用の場合、黒色の普通のものを使用する。

エ くつ下

- ・白または黒、紺のスクールソックス(可)

※ワンプoint イントライン入りソックス可(くるぶし丈ソックスは不可)

※行事等によって、白に統一することもある。

(部活動時は活動に適したソックスを可とする。)

○厳寒時等の服装

ア コート、ウィンドブレーカー、マフラー、手袋

- ・派手でなく防寒性・通学時の安全性を考慮したものとする。なお、マフラーを使用する際に安全のためにきちんとしぼり、長く垂らさないようにするか、衣服の中に入れる。

※フード付きも可。 ※ネックウォーマー可

イ セーター・ベストは、白、黒、茶、紺、グレー(灰色)、ベージュとし、上着の下へ着用する。

ウ トレーナーは部活で購入したもののみ、冬季の部活動時登下校時に着用してもよい。

エ 冬季のタイツは無地の黒を着用してもよい。

※ 猛暑時の登下校中にクールネックを着用してもよい。

※ 衣替え期間は設けませんので、各自の判断で衣替えを行いましょう。



制服のサイズ・丈の長さを確認・調整しましょう！



[CHECK!]

- ・ズボンの丈が足首が出るくらい短くなっていませんか？
- ・スカートの丈がひざより上になっていませんか？
- ・上履きが破れたり、汚れたりしていませんか？

◇制服は自分の印象・学校の印象を左右するもの！

成長に伴い、制服のサイズは小さくなってしまいます。ズボンの丈やスカートの丈が短くなってしまっている場合は、早めに直しましょう。衣料品店や専門店等に依頼して直してもらうこともできます。直すことができない場合は、学年の先生に相談してください。今後は2年生の校外学習や3年生の入試など、制服を着用して校外に出る機会が増えていきます。身なりを整えて活動できるようにしましょう。